

日医発第 2133 号(生教)
令和 5 年 2 月 14 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
松本吉郎
(公印省略)

2022 年度日本医師会生涯教育制度の申告に当たっての
取りまとめ等のお願いについて

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2022 年度末が近づき、日本医師会生涯教育制度におきましては、会員等からの申告の時期を迎えます。

つきましては、本制度の趣旨をご理解いただき、下記のとおり、生涯教育申告の取りまとめ等に関しましてご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

取りまとめの期日は昨年度と同様とし、4 月末までに届く自己申告分を含め、申告は全国医師会研修管理システム（以下、「研修管理システム」という。）への入力をもって行っていただきます。

その際、講習会等を管理する医師会の会員以外の申告者についても、受講実績データや自己申告分を研修管理システムに入力いただきますよう、お願い申し上げます。入力がされない場合、日医生涯教育認定証の発行に必要となる単位・カリキュラムコードが加算されないこと、研修管理システムから専門医共通講習や地域包括診療加算等の届出に必要となる「受講証明書」の出力ができないこととなりますので、特にご留意ください。ただし、日本医師会の非会員で、医籍登録番号の記入がない場合には、研修管理システムへの入力できませんので、この限りではありません。

なお、平成 31 年 2 月 25 日付け日医発第 1218 号(生 121)にてすでにご案内していることなどから、以下<重要>のとおり対応させていただくことといたしますので、ご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

多くの会員等が申告をされますよう貴職の特段のご高配、および、貴会郡市区医師会に対しましても、ご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

<重要>

1. 2019年度分より、日医雑誌の送付を停止している日医会員への申告書およびパンフレットの送付を中止いたしました。したがって、申告書およびパンフレットは、生涯教育 on-line のページ (<https://www.med.or.jp/cme/index.html>) からダウンロードしてご利用いただくようご案内いただくか、ご所属の郡市区医師会もしくは都道府県医師会からご送付くださいますようお願い申し上げます。
2. 日医雑誌を送付している会員には、従前どおり日医雑誌 2023 年 3 月号に 2022 年度分の生涯教育申告書<日医会員専用>を同封いたします。
3. 2023 年度以降の取扱いにつきましては、近年の申告書による申告者の状況および新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、引き続き検討させていただきます。

記

1. 今後の日程等について
2. 申告手続きについて
3. 2022 年度生涯教育申告書 (付 受講・学習記録用紙)
 <都道府県・郡市区医師会数分>
 - <日医会員専用> (日医雑誌 2023 年 3 月号同封)
 - <日医会員・非会員兼用> (予備分)
4. 2022 年度生涯教育申告書予備分の送付希望用紙
5. 郡市区医師会報告書 (様式 A) (必要に応じてご使用ください。)
6. 生涯教育申告書チェック要項<都道府県・郡市区医師会数分>
7. 一括申告について
 - 一括申告 入力形式 (CSV 形式)
 - 一括申告入力見本ファイル
(2023 年 4 月 1 日以降、必要に応じて下記からダウンロードしてください。)
https://www.med.or.jp/cme/about/shinkoku_mihon.html

以上

今後の日程等について

<申告書関係：今回、貴会にお送りしたもの>

○郡市区医師会報告書（様式A）、申告書チェック要項

郡市区医師会報告書（様式A）

貴会郡市区医師会数（必要に応じて貴会より配布方お願いします。）

生涯教育申告書チェック要項

貴会＋貴会郡市区医師会数（貴会より配布方お願いします。）

○2022年度生涯教育申告書<日医会員専用>（日医雑誌2023年3月号同封）

*参加証貼付等に用いる受講・学習記録用紙（B4版1枚）を添付

貴会＋貴会郡市区医師会数

○2022年度生涯教育申告書<日医会員・非会員兼用>（予備分）

*参加証貼付等に用いる受講・学習記録用紙（B4版1枚）を添付

貴会＋貴会郡市区医師会数

*追加送付希望用紙を用いて、FAXでご依頼いただき次第追加送付いたします。

<提出期限>

○申告者から郡市区医師会への申告提出期限 …………… 4月30日（日）

*研修管理システムの出欠管理を利用した講習会等については、出席が記録されるため、申告は不要です。

○郡市区医師会・都道府県医師会が研修管理システムに入力する期限

…………… 6月30日（金）

*研修管理システムへの入力、郡市区医師会、都道府県医師会のどちらからでも可能です。

*学習単位取得証および認定証発行に必要な集計作業に影響するため、入力期限は厳守してください。2022年度分申告は2023年6月末を過ぎると入力できません。

申告手続きについて

1. 申告者をお願いすること

- (1) 生涯教育申告書（付：受講・学習記録用紙）に記入し、参加証やシール等を添付のうえ、2023年4月30日までに郡市区医師会に提出していただきます。
- (2) 日医雑誌に同封する申告書<日医会員専用>には、住所、氏名等を印字したラベルを貼付しています。
- (3) 各都道府県医師会に予備分として送付する申告書<日医会員・非会員兼用>を用いる場合は、宛名ラベルが貼付されていませんので、日医会員ID、医籍登録番号等の記入が必要です。日本医師会の非会員で、医籍登録番号がない場合は、申告をお受けできません。
- (4) 申告書<日医会員・非会員兼用>はPDFファイルとして以下に掲載（3月初旬）しますので、ダウンロードして使用することが可能です。
 - 日本医師会生涯教育 on-line
<https://med.or.jp/cme/about/shinkokusyo.html>

2. 郡市区医師会をお願いすること

- (1) 申告者から提出された申告書については、「生涯教育申告書チェック要項」を参照してチェックを行い、記入不備の点があれば申告者に問い合わせてください。
- (2) 郡市区医師会が研修管理システムへの入力を行わない場合は、「郡市区医師会報告書」（様式A）等の提出期限について、都道府県医師会とご調整ください。

3. 郡市区医師会・都道府県医師会をお願いすること

- (1) 2023年6月30日までに研修管理システムに入力してください。学習単位取得証および認定証発行に必要な集計作業に影響するため、入力期限は厳守してください。2022年度分申告は2023年6月末を過ぎると入力できません。研修管理システムへの入力は、郡市区医師会、都道府県医師会のどちらからでも可能です。
- (2) 研修管理システムにおける入力方法は次のとおりです。①研修管理システムの申告書入力画面から入力する、②一括申告形式のデータ（別添：一括申告 入力形式、CSV ファイル）を作成し、研修管理システムに取り込む。一括申告入力見本ファイルは、2023年4月1日以降、以下からダウンロードできますので、ご活用ください。
 - 日本医師会生涯教育 on-line
http://www.med.or.jp/cme/about/shinkoku_mihon.html* 本会会員情報システムの再構築に伴い、外字は使用できませんのでご注意ください。
- (3) 郡市区医師会が研修管理システムに入力する場合、研修管理システムへの入力完了後、郡市区医師会は都道府県医師会に報告し、都道府県医師会は、郡市区医師会の入力状況について管理してください。

所属郡市区医師会へ2023年4月30日までにご提出下さい。

2022年度

整理番号

生涯教育申告書

〈日医会員専用〉

--	--	--	--

都道府県医師会名

郡市区医師会名

	都道府県
--	------

	医師会
--	-----

バーコード宛名ラベル貼付欄

上記、貼付宛名ラベルより、日医会員情報を用いて申告手続きをいたします。

氏名 (フリガナ)

(姓)	(名)

カリキュラムコード (略称：CC)

1	医師のプロフェッショナリズム	28	発熱	57	外傷
2	医療倫理：臨床倫理	29	認知能の障害	58	褥瘡
3	医療倫理： 研究倫理と生命倫理	30	頭痛	59	背部痛
4	医師－患者関係と コミュニケーション	31	めまい	60	腰痛
5	心理社会的アプローチ	32	意識障害	61	関節痛
6	医療制度と法律	33	失神	62	歩行障害
7	医療の質と安全	34	言語障害	63	四肢のしびれ
8	感染対策	35	けいれん発作	64	血尿（肉眼的、顕微鏡的）
9	医療情報	36	視力障害、視野狭窄	65	排尿障害（尿失禁・排尿困難）
10	チーム医療	37	目の充血	66	乏尿・尿閉
11	予防と保健	38	聴覚障害	67	多尿
12	地域医療	39	鼻漏・鼻閉	68	精神科領域の救急
13	医療と介護および福祉の連携	40	鼻出血	69	不安
14	災害医療	41	嘔声	70	気分の障害（うつ）
15	臨床問題解決のプロセス	42	胸痛	71	流・早産および満期産
16	ショック	43	動悸	72	成長・発達の障害
17	急性中毒	44	心肺停止	73	慢性疾患・複合疾患の管理
18	全身倦怠感	45	呼吸困難	74	高血圧症
19	身体機能の低下	46	咳・痰	75	脂質異常症
20	不眠（睡眠障害）	47	誤嚥	76	糖尿病
21	食欲不振	48	誤飲	77	骨粗鬆症
22	体重減少・るい瘦	49	嚥下困難	78	脳血管障害後遺症
23	体重増加・肥満	50	吐血・下血	79	気管支喘息・COPD
24	浮腫	51	嘔気・嘔吐	80	在宅医療
25	リンパ節腫脹	52	胸やけ	81	終末期のケア
26	発疹	53	腹痛	82	生活習慣
27	黄疸	54	便通異常（下痢、便秘）	83	相補・代替医療 (漢方医療を含む)
		55	肛門・会陰部痛	0	最新のトピックス・その他
		56	熱傷		

日医雑誌問題解答、日医 e-ラーニング、研修管理システム[※]を利用している講習会等で取得した単位・CC は、日本医師会で既に管理しておりますので、申告の必要はありません。なお、日医生涯教育制度の概要は、日本医師会生涯教育 on-line をご覧下さい。

生涯教育ポータルサイト

日本医師会生涯教育 on-line

<https://www.med.or.jp/cme/about/index.html>

※全国医師会研修管理システム：都道府県医師会または郡市区医師会等が講習会等の情報および出欠管理を行うオンラインシステム

日本医学会分科会 (141学会)

日本アフェシス学会	日本骨代謝学会	日本東洋医学会
日本アレルギー学会	日本災害医学会	日本内科学会
日本医学教育学会	日本細菌学会	日本内視鏡外科学会
日本医学放射線学会	日本再生医療学会	日本内分泌学会
日本胃癌学会	日本産科婦人科学会	日本内分泌外科学会
日本医史学会	日本産業衛生学会	日本乳癌学会
日本移植学会	日本磁気共鳴医学会	日本認知症学会
日本医真菌学会	日本耳鼻咽喉科学会	日本熱傷学会
日本医療機器学会	日本周産期・新生児医学会	日本熱帯医学会
日本医療情報学会	日本集中治療医学会	日本脳神経外科学会
日本医療・病院管理学会	日本循環器学会	日本脳神経血管内治療学会
日本インターベンショナルラジオロジー学会	日本消化器外科学会	日本脳卒中学会
日本ウイルス学会	日本消化器内視鏡学会	日本農村医学会
日本衛生学会	日本消化器病学会	日本肺癌学会
日本衛生動物学会	日本小児科学会	日本ハンセン病学会
日本栄養・食糧学会	日本小児外科学会	日本泌尿器科学会
日本疫学会	日本小児血液・がん学会	日本皮膚科学会
日本温泉気候物理医学会	日本小児循環器学会	日本肥満学会
日本解剖学会	日本小児神経学会	日本病態栄養学会
日本化学療法学会	日本職業・災害医学会	日本病理学会
日本核医学会	日本食道学会	日本婦人科腫瘍学会
日本眼科学会	日本女性医学学会	日本プライマリ・ケア連合学会
日本癌学会	日本自律神経学会	日本平滑筋学会
日本感染症学会	日本神経学会	日本ペインクリニック学会
日本肝臓学会	日本神経病理学会	日本法医学会
日本肝胆膵外科学会	日本人工臓器学会	日本放射線腫瘍学会
日本癌治療学会	日本心身医学会	日本保険医学会
日本緩和医療学会	日本腎臓学会	日本麻酔科学会
日本気管食道科学会	日本心臓血管外科学会	日本脈管学会
日本寄生虫学会	日本人類遺伝学会	日本免疫学会
日本救急医学会	日本睡眠学会	日本薬理学会
日本矯正医学会	日本生化学会	日本輸血・細胞治療学会
日本胸部外科学会	日本整形外科学会	日本リウマチ学会
日本形成外科学会	日本生殖医学会	日本リハビリテーション医学会
日本外科学会	日本精神神経学会	日本臨床栄養代謝学会
日本血液学会	日本生体医工学会	日本臨床検査医学会
日本結核・非結核性抗酸菌症学会	日本生理学会	日本臨床細胞学会
日本血管外科学会	日本脊椎脊髄病学会	日本臨床腫瘍学会
日本血栓止血学会	日本先天異常学会	日本臨床神経生理学学会
日本健康学会	日本造血細胞移植学会	日本臨床スポーツ医学会
日本口腔科学会	日本大腸肛門病学会	日本臨床薬理学会
日本高血圧学会	日本体力医学会	日本リンパ網内系学会
日本公衆衛生学会	日本超音波医学会	日本レーザー医学会
日本交通医学会	日本手外科学会	日本老年医学会
日本呼吸器学会	日本てんかん学会	日本老年精神医学会
日本呼吸器外科学会	日本透析医学会	
日本呼吸器内視鏡学会	日本糖尿病学会	
日本骨粗鬆症学会	日本動脈硬化学会	

(五十音順) 2023年1月現在

生涯教育制度単位等記入表

※以下の単位欄とカリキュラムコード（CC）欄の両方にご記入ください。

単位

講習会・学会等
単位

(単位上限なし)

医師国試問題作成
単位

(5単位まで)

研修等指導
単位

(5単位まで)

体験学習
単位

(単位上限なし)

論文等執筆
単位

(5単位まで)

合計学習単位数

単位

(単位数の合計を記入)

カリキュラムコード (CC)

取得したカリキュラムコード番号欄に○を1つ記入

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	0						

取得カリキュラムコード数

(○の数を記入)

日医生涯教育制度 受講・学習記録

氏名	
----	--

講習会・講演会・ワークショップ・学会等

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

講習会・講演会・ワークショップ・学会等（つづき）

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

「医師国試問題作成」・「臨床実習、医師臨床研修・専門研修制度における指導」・「体験学習」

証明書貼付欄

*折りたたんで貼付して下さい

*単位取得証明書の様式は下記ページに掲載しています。
<https://www.med.or.jp/cme/about/youshiki.html>

医学学術論文・医学著書の執筆

- ※当該年度に掲載または刊行（予定を含む）されたものについて申告できます。共同執筆も含まれます。
- ※カリキュラムコード（CC）は1回（1件）につき、2つまで自己申告で取得できます。

	掲載誌または出版社	論文名または著書名	カリキュラムコード	
①				
②				
③				
④				
⑤				

日医雑誌問題解答、日医 e-ラーニング、研修管理システム*を利用している講習会等で取得した単位・CC は、日本医師会で既に管理しておりますので、申告の必要はありません。なお、日医生涯教育制度の概要は、日本医師会生涯教育 on-line をご覧下さい。

生涯教育ポータルサイト
 日本医師会生涯教育 on-line

<https://www.med.or.jp/cme/about/index.html>

*全国医師会研修管理システム：都道府県医師会または郡市区医師会等が講習会等の情報および出欠管理を行うオンラインシステム

カリキュラムコード

(略称：CC)

1	医師のプロフェッショナリズム	28	発熱	57	外傷
2	医療倫理：臨床倫理	29	認知能の障害	58	褥瘡
3	医療倫理： 研究倫理と生命倫理	30	頭痛	59	背部痛
4	医師－患者関係と コミュニケーション	31	めまい	60	腰痛
5	心理社会的アプローチ	32	意識障害	61	関節痛
6	医療制度と法律	33	失神	62	歩行障害
7	医療の質と安全	34	言語障害	63	四肢のしびれ
8	感染対策	35	けいれん発作	64	血尿（肉眼的、顕微鏡的）
9	医療情報	36	視力障害、視野狭窄	65	排尿障害（尿失禁・排尿困難）
10	チーム医療	37	目の充血	66	乏尿・尿閉
11	予防と保健	38	聴覚障害	67	多尿
12	地域医療	39	鼻漏・鼻閉	68	精神科領域の救急
13	医療と介護および福祉の連携	40	鼻出血	69	不安
14	災害医療	41	嘔声	70	気分の障害（うつ）
15	臨床問題解決のプロセス	42	胸痛	71	流・早産および満期産
16	ショック	43	動悸	72	成長・発達の障害
17	急性中毒	44	心肺停止	73	慢性疾患・複合疾患の管理
18	全身倦怠感	45	呼吸困難	74	高血圧症
19	身体機能の低下	46	咳・痰	75	脂質異常症
20	不眠（睡眠障害）	47	誤嚥	76	糖尿病
21	食欲不振	48	誤飲	77	骨粗鬆症
22	体重減少・るい瘦	49	嚥下困難	78	脳血管障害後遺症
23	体重増加・肥満	50	吐血・下血	79	気管支喘息・COPD
24	浮腫	51	嘔気・嘔吐	80	在宅医療
25	リンパ節腫脹	52	胸やけ	81	終末期のケア
26	発疹	53	腹痛	82	生活習慣
27	黄疸	54	便通異常（下痢、便秘）	83	相補・代替医療 （漢方医療を含む）
		55	肛門・会陰部痛	0	最新のトピックス・その他
		56	熱傷		

研修管理システム*を利用している講習会等で取得した単位・CCは、日本医師会で既に管理しておりますので、申告の必要はありません。日医生涯教育制度の概要は、日本医師会生涯教育 on-line をご覧下さい。

生涯教育ポータルサイト

日本医師会生涯教育 on-line

<https://www.med.or.jp/cme/about/index.html>

*全国医師会研修管理システム：都道府県医師会または郡市区医師会等が講習会等の情報および出欠管理を行うオンラインシステム

日本医学会分科会

(141学会)

日本アフェシス学会	日本骨代謝学会	日本東洋医学会
日本アレルギー学会	日本災害医学会	日本内科学会
日本医学教育学会	日本細菌学会	日本内視鏡外科学会
日本医学放射線学会	日本再生医療学会	日本内分泌学会
日本胃癌学会	日本産科婦人科学会	日本内分泌外科学会
日本医史学会	日本産業衛生学会	日本乳癌学会
日本移植学会	日本磁気共鳴医学会	日本認知症学会
日本医真菌学会	日本耳鼻咽喉科学会	日本熱傷学会
日本医療機器学会	日本周産期・新生児医学会	日本熱帯医学会
日本医療情報学会	日本集中治療医学会	日本脳神経外科学会
日本医療・病院管理学会	日本循環器学会	日本脳神経血管内治療学会
日本インターベンショナルラジオロジー学会	日本消化器外科学会	日本脳卒中学会
日本ウイルス学会	日本消化器内視鏡学会	日本農村医学会
日本衛生学会	日本消化器病学会	日本肺癌学会
日本衛生動物学会	日本小児科学会	日本ハンセン病学会
日本栄養・食糧学会	日本小児外科学会	日本泌尿器科学会
日本疫学会	日本小児血液・がん学会	日本皮膚科学会
日本温泉気候物理医学会	日本小児循環器学会	日本肥満学会
日本解剖学会	日本小児神経学会	日本病態栄養学会
日本化学療法学会	日本職業・災害医学会	日本病理学会
日本核医学会	日本食道学会	日本婦人科腫瘍学会
日本眼科学会	日本女性医学学会	日本プライマリ・ケア連合学会
日本癌学会	日本自律神経学会	日本平滑筋学会
日本感染症学会	日本神経学会	日本ペインクリニック学会
日本肝臓学会	日本神経病理学会	日本法医学会
日本肝胆膵外科学会	日本人工臓器学会	日本放射線腫瘍学会
日本癌治療学会	日本心身医学会	日本保険医学会
日本緩和医療学会	日本腎臓学会	日本麻酔科学会
日本気管食道科学会	日本心臓血管外科学会	日本脈管学会
日本寄生虫学会	日本人類遺伝学会	日本免疫学会
日本救急医学会	日本睡眠学会	日本薬理学会
日本矯正医学会	日本生化学会	日本輸血・細胞治療学会
日本胸部外科学会	日本整形外科学会	日本リウマチ学会
日本形成外科学会	日本生殖医学会	日本リハビリテーション医学会
日本外科学会	日本精神神経学会	日本臨床栄養代謝学会
日本血液学会	日本生体医工学会	日本臨床検査医学会
日本結核・非結核性抗酸菌症学会	日本生理学会	日本臨床細胞学会
日本血管外科学会	日本脊椎脊髄病学会	日本臨床腫瘍学会
日本血栓止血学会	日本先天異常学会	日本臨床神経生理学学会
日本健康学会	日本造血細胞移植学会	日本臨床スポーツ医学会
日本口腔科学会	日本大腸肛門病学会	日本臨床薬理学会
日本高血圧学会	日本体力医学会	日本リンパ網内系学会
日本公衆衛生学会	日本超音波医学会	日本レーザー医学会
日本交通医学会	日本手外科学会	日本老年医学会
日本呼吸器学会	日本てんかん学会	日本老年精神医学会
日本呼吸器外科学会	日本透析医学会	
日本呼吸器内視鏡学会	日本糖尿病学会	
日本骨粗鬆症学会	日本動脈硬化学会	

(五十音順) 2023年1月現在

生涯教育制度単位等記入表

※以下の単位欄とカリキュラムコード（CC）欄の両方にご記入ください。

単位

講習会・学会等
単位

(単位上限なし)

医師国試問題作成
単位

(5単位まで)

研修等指導
単位

(5単位まで)

体験学習
単位

(単位上限なし)

論文等執筆
単位

(5単位まで)

合計学習単位数

単位

(単位数の合計を記入)

カリキュラムコード (CC)

取得したカリキュラムコード番号欄に○を1つ記入

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	0						

取得カリキュラムコード数

(○の数を記入)

日医生涯教育制度 受講・学習記録

氏名	
----	--

講習会・講演会・ワークショップ・学会等

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

講習会・講演会・ワークショップ・学会等（つづき）

参加証等貼付欄

参加証等貼付欄

「医師国試問題作成」・「臨床実習、医師臨床研修・専門研修制度における指導」・「体験学習」

証明書貼付欄

*折りたたんで貼付して下さい

*単位取得証明書の様式は下記ページに掲載しています。
<https://www.med.or.jp/cme/about/youshiki.html>

医学学術論文・医学著書の執筆

※当該年度に掲載または刊行（予定を含む）されたものについて申告できます。共同執筆も含まれます。
 ※カリキュラムコード（CC）は1回（1件）につき、2つまで自己申告で取得できます。

	掲載誌または出版社	論文名または著書名	カリキュラムコード	
①				
②				
③				
④				
⑤				

日医雑誌問題解答、日医 e-ラーニング、研修管理システム*を利用している講習会等で取得した単位・CC は、日本医師会で既に管理しておりますので、申告の必要はありません。なお、日医生涯教育制度の概要は、日本医師会生涯教育 on-line をご覧下さい。

生涯教育ポータルサイト
 日本医師会生涯教育 on-line

<https://www.med.or.jp/cme/about/index.html>

*全国医師会研修管理システム：都道府県医師会または郡市区医師会等が講習会等の情報および出欠管理を行うオンラインシステム

2023 年 月 日

2022 年度
日本医師会生涯教育制度
郡市区医師会報告書

--	--	--	--	--	--

郡市区医師会コード
(コードの記入は不要です)

郡市区医師会名

医師会

申告数					
-----	--	--	--	--	--

日本医師会会員、会員外にかかわらず、回収した申告書の枚数あるいは一括申告者数を記入してください。

- 貴医師会が会員等から回収した生涯教育申告書を束ねたもの、または、一括申告データに本報告書（様式A）を添付して、都道府県医師会に提出してください。
- 「生涯教育申告書チェック要項」にしたがい、正確に記入されているか各申告書のチェックをお願いいたします。

生涯教育申告書チェック要項

1. 申告書は、日本医師会作成の所定の用紙を使用してください。
申告書が不足の場合は、日本医師会または都道府県医師会から送付いたしますので、必要な場合は連絡してください。
2. 回収した申告書の右上の整理番号欄に0001からの連続した番号を付けてください。
3. 全ての事項が正確に記入されているか確認してください。申告書に貼付してある宛名ラベルは、日医会員による申告を確認するために必要なものです。
＜日医会員・非会員兼用＞の申告書による申告の際は、「日医会員である」場合、あるいは「日医会員であるが会員IDがわからない。または、日医会員でない」場合にしたいがい、各々必要事項が記入されているか確認してください。必要事項に記入漏れがある場合、申告をお受けできません。
4. 申告書の「生涯教育単位等記入表」の各欄に記入された単位・カリキュラムコードと、申告書に添付された受講記録（参加証、シール等）が一致するかできるだけ確認してください。
5. 同一者が申告書を2枚提出するケースがありますので、申告書の重複提出のないようチェックをお願いいたします。
6. 0単位・未記入の場合には研修管理システムへの入力または都道府県医師会への提出は不要です。

一括申告 入力形式（CSV形式）

1. 研修管理システムに取り込むファイル形式は CSV 形式です。
2. 各郡市区医師会および各都道府県医師会で研修管理システムにデータを取り込むに当たっては、下記の入力形式でデータを作成のうえ、取り込み作業を行ってください。
3. 一括申告入力見本ファイルは、2023 年 4 月 1 日以降、以下からダウンロードできます。
https://www.med.or.jp/cme/about/shinkoku_mihon.html
4. ご不明な点がございましたら、日本医師会生涯教育課（TEL：03-3942-6139、e-mail：syogai@po.med.or.jp）までご連絡ください。

列	項目	書式	入力方法
A	郡市区医師会	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・所属の郡市区医師会コード番号を入力。 ・郡市区医師会が指定できない場合は、「都道府県医師会コード」2桁を入力して下さい。例) 東京の場合「13」 ・郡市区医師会コード番号は、2023 年 4 月 1 日以降、以下に掲載いたします。 ● 生涯教育 on-line https://www.med.or.jp/cme/about/shinkoku_mihon.html
B	整理番号	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・郡市区医師会ごとに、4桁で0001から連番で入力。
C	氏名	全角	<ul style="list-style-type: none"> ・姓と名の間に全角のスペースを1つ入れる(半角スペース2つは不可) ・外字は使用せず、Shift-JIS形式を使用する(本会会員情報システムの再構築に伴い、外字は使用できませんので、ご注意ください)。
D	フリガナ	全角カナ	<ul style="list-style-type: none"> ・姓と名の間に全角スペースを1つ入れる。(半角スペース2つは不可)
E	会員区分	半角英数	<ul style="list-style-type: none"> ・日医会員を A1, A2(B), A2(C), B, C と表わし、日医非会員を 2 と入力する。 ・空白は不可です。
F	生年月日	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・西暦を用いて8桁(例: 19491005)で入力。 ・不明の場合、空欄として下さい。
G	性別	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・男性は1、女性は2で入力。
H	医籍登録番号	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・3桁～6桁で入力。 ・ただし、現在、3桁または5桁の医師はほとんどいませんので、よく確認して下さい。 ・医籍登録番号が6桁未満の場合、先頭に0は付けしないで下さい。 例: 1234→○ 001234→× ・医籍登録番号がない(不明な)場合は、入力できません。
I	医療機関種別		<ul style="list-style-type: none"> ・入力不要です。空欄として下さい。
J	業務種別		<ul style="list-style-type: none"> ・入力不要です。空欄として下さい。
K ～ O	学習単位	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・申告書に記載されている取得単位数、または都道府県医師会に保管されている取得単位数を項目ごとに入力(整数、または小数点付き0.5刻み)。
P	単位合計	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・単位(K～O)の合計を入力。(整数、または小数点付き0.5刻み)
Q ～ CV	カリキュラムコード	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・取得したカリキュラムコードに1を、取得していない場合は無記入(空欄)。
CW	カリキュラムコード数合計	半角数字	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムコード(Q～CV)の合計数を入力。